

Think *of*  
Life



独立行政法人 国立病院機構  
東京医療センター

〒152-8902 東京都目黒区東が丘2-5-1  
TEL.(03)3411-0111(代表) FAX.(03)3412-9811(代表)  
【東京医療センターホームページ】 <http://www.tokyo-mc.hosp.go.jp/>

看護職員募集案内  
独立行政法人 国立病院機構  
東京医療センター

# Think of Quality

## 患者さんの一生を支えられる 自律した看護師に。

患者さんにまなざしを向け、やさしく話しかけながら  
看護を行うことが大切です。

業務という言葉を使うと患者不在になります。  
患者さんを一人の人間として尊重し、  
看護の喜びを感じながら看護実践に励み、  
自律した看護師へと成長して行ってください。

### 東京医療センターの 看護の特徴

#### クリティカルケア

第三次救急を担う急性期病院として、  
生命の危機状態にある重症患者に対して  
迅速かつ細心の注意を払った  
対応を心掛けています。

#### サポーターケア

がん診療連携拠点病院として、  
がん化学療法看護や緩和ケアに  
力を入れています。  
チーム医療の一翼を担い、  
がん患者さんを支援します。

#### 災害看護

災害時には  
地域の人々の生命や  
健康生活を守るために活動します。  
そのための訓練を  
日頃から行っています。

## Message

五感を使った看護で患者さんを支援し、  
謙虚な姿勢でその苦しみに寄り添う。

看護部長 近藤 才子

#### 「Think of Life」

患者さんの立場になる。そんな言葉を安易に使ってはいない  
でしょうか。どんな人も、真実に相手の痛みを実感することは  
できません。まずは、その前提を受け止めることが大切です。  
その上で私たち看護師にできるのは、患者さんの苦しみに歩み  
寄り、その辛さを理解するために不断の努力を続けることで  
しょう。いつまでも謙虚な姿勢を忘れないことが、深い倫理観  
を育むものと考えています。

#### 「Think of Quality」

看護の「看」という文字は、「手」と「目」で形作られていま  
す。手と目で人を守ることが、看護の原点なのです。医療科学  
の発展にともない、医療現場にはさまざまな機器が導入され  
ました。そうした機器を活用し、エビデンスに基づく看護を  
実践していくことの重要性は、言うまでもありません。しかし、  
一方では五感を使った看護も、軽視することがあってはならな  
いと思います。直接目で見て、その声を近くに聞いて、体温を  
感じる。そうやって患者さんの実態を把握する過程で、温かな  
信頼関係を築いていくことが、本当に質の高い看護につながる  
のではないのでしょうか。皆さんには、看護ケアの技術を磨いて  
いくとともに、今、目の前にいる患者さんと向かい合う看護の  
精神を養ってもらいたいと思います。

#### 「Think of Nursing」

チーム医療の中で看護師に求められる資質について、改めて  
見つめ直すべきだと感じています。専門能力を発揮しながら、  
他職種と円滑にコミュニケーションをとり、患者さんとの  
架け橋になる。看護師の担う役割は拡大しており、多様な  
能力が求められます。だからこそ、人の命に対する責任感  
を高めてください。それは、どのような技術にも勝って、  
次代の看護師に求められている資質です。

#### 看護部の理念

心の豊かさを重視した質の高い看護を提供する。

#### 看護部の方針

病める人の生命・権利・意思を尊重し、  
安心と信頼に応える看護を提供するとともに、仕事を通して自己成長を図る。

#### 看護部の教育目的

専門職業人として主体的に学習し続ける姿勢を持ち、当院の特色・役割に応じた  
創造的な看護実践能力を身につける。

#### 「Think of Experience」

新人看護師の皆さんは、きっとそれぞれの理想や希望、志を  
持っていることでしょう。しかし、決して結果を急がないで  
ください。いくら焦っても、すぐに技術が身につくわけでは  
ありません。たとえ器用でなくても、医療従事者としての使命  
をしっかり意識しながら、一つ一つのケアに真摯に取り組む  
こと、そして、知識と実践を統合していくこと。看護師として、  
絶対に揺るがしてはならないのが「医療安全」への絶えざる  
配慮です。その先に、はじめて患者さんからの信頼が待っ  
ているのです。

#### 「Think of Challenge」

地域医療の中で、急性期病院として当院が担っている職務に  
誇りを持ってください。そして、患者さんに安心して治療を  
受けもらえることを常に心がけ、患者さんに寄り添い、私たち  
と共に謙虚に学んでいきましょう。

### INDEX

P2-3 東京医療センターの看護の特徴  
看護部長からのメッセージ

P4-5 看護単位  
救命救急センター／緩和ケア／DMAT

P6-7 質の高い看護を生む教育体制

P8 充実したサポート体制／福利厚生

P9 より専門的に、  
質の高い看護を提供するために

P10-11 よくある質問  
周辺アクセスマップ

# Think of Nursing

大切なのは、判断力とコミュニケーション。

総合病院の強みを生かし、  
チーム医療の中で、  
看護師としての役割を果たすことが大切です。  
あなたもチームワークを大切にして  
患者さんに真心で接する  
看護を実践してみませんか。



多彩な専門分野で  
チーム医療の一翼を担う  
看護単位

看護単位	
2A 脳神経外科・神経内科・形成外科	7A 血液内科・腎臓内科・眼科
2B 整形外科・内分泌内科・皮膚科	7B 個室病棟
3A 泌尿器科・耳鼻科・総合内科	8A 総合内科・呼吸器科
4A 救命救急センター	8B メンタルケア科
4C 救命救急センター	9A 特別個室病棟
4B 循環器科・心臓血管外科・ICU/CCU	9B 呼吸器科・腎臓内科・膠原病内科
5A 産科・婦人科	OPERATING ROOM 手術室
5B 小児科・NICU・整形外科	外来
6A 外科・呼吸器外科	
6B 外科・消化器科	

## クリティカルケア 救命救急センター

判断力を養い、命の危険から患者さんを救う。

救命救急センターは、命の危険を伴う人の看護を担います。医師に指示されてから動いたのでは遅く、先を読む力や判断力が求められます。入職したころは戸惑うことが多くありました。ただ、経年別の集合研修のほかに救命救急センター独自の教育プログラムもあり、できることが少しずつ増えていく実感がありました。  
救命救急センターの良い点はチーム力。多職種が一丸となって患者さんと向き合います。自分の意見も自由に言え、分からないことはきちんと問ける雰囲気の良い特徴です。命の危険を脱し一般病棟へ移っていく患者さんを見送る瞬間が一番うれしいです。これからも、救命救急センターの一つひとつの経験を大切に、アセスメントする能力をより高めていきたいと思っています。



## サポーターケア 緩和ケア

患者さんのサインを見逃さず、苦痛や不安を和らげる。

がんなどの重篤な症状を抱える患者さんに対しては、治療そのものはもちろん、苦痛や不安を和らげる包括的なサポートが重要です。しかし患者さんが感じる主観的な痛みに対し、本当に適切な処置を施すことは難しいものです。すべての患者さんが、分かりやすく感情を口にしてくれるとは限りません。大切なのは患者さんの訴えに耳を傾け、表情や動作をよく観察することではないでしょうか。何に困り、どのような苦痛を感じているかをキャッチする洞察力と、それを解決しようとする真摯な姿勢が求められます。  
緩和ケアチームは、医師や薬剤師などさまざまな専門家が構成されています。困難な事例であっても、多様な視点から知恵を出し、繰り返し相談し合えることがチームの強みです。提案した方法が症状の緩和につながり、患者さんの笑顔を見ることができたときは、大きなやりがいを感じます。



## 災害看護 DMAT

災害時こそ、日々の看護技術が問われる。

災害発生時に、現場で医療支援を行うことがDMATチームの役割です。災害といってもその種類は多岐に分かれます。近年では多発している豪雨災害の際に出動しました。現場では他の病院のDMATチームや、現場の病院スタッフと協働し、停電で機能を失った病院の患者の搬送や、診療の補助などを行いました。治療環境の整った院内とは異なるため、DMAT隊員には、臨機応変に対処する力が欠かせません。また、予断を許さない状況であっても、チームで最適な行動をとるためには、メンバー間の連携力が問われます。打ち合わせや出動訓練はもちろん、普段の看護においても災害時を意識することが大切です。日常でできないことは、災害時においても、決してできるようににはならないからです。  
首都直下型地震も懸念される中、防災の重要性は高まっています。DMATチームの看護師として、日々の備えを疎かにせず、被災者にとって役立つ存在でありたいと思います。



# Think of Experience

質の高い看護を生む教育体制。

自身の理想とする看護師像に向かって、  
充実した教育体制のもと看護実践力を磨いてください。



## 新人看護師



入職から半年が経ち、希望であった病棟で実践を積んでいます。急性期の病院であり、日頃の看護ケアに加え、入院や退院などの入れ替わりが多く、精神的に負担を感じることもあります。しかし同期やいつも指導して下さる先輩方に悩みを話すことで、しっかり心を整えながら毎日の業務に取り組むことができています。研修では看護の基礎を幅広く学べるとともに、病棟ですぐに実践することができる内容で、着実な成長につながっていると感じます。プリセプターはとても優しく支えて下さる心強い味方です。風通しの良い環境で、臨床看護師としてエキスパートになれるよう努力したいと考えています。

## プリセプター看護師



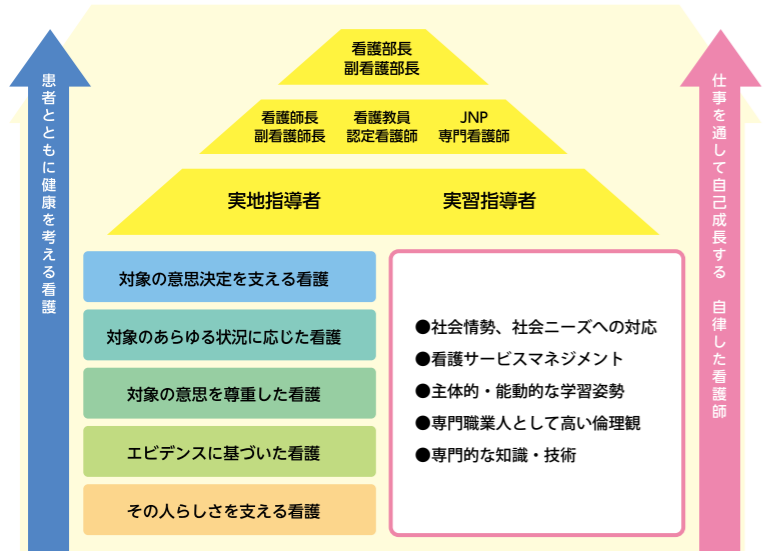
入職後の新人看護師は、環境の変化や学生時代に学んだことと実際の臨床の場で求められる能力とのギャップで戸惑いがいっぱいです。私もその一人であり、プリセプターの先輩には社会人としての姿勢や実践の看護とはどういうものなのかを教わりました。その私先輩となり、今はプリセプターを務めています。新人看護師がつまづいたときは共に悩み解決策を探し、できることが増えたときは共に喜ぶという経験の積み重ねが看護師として、また人間として学ぶことが多いと感じます。プリセプターとプリセプティは、一方的に教えたり教わったりすることだけではなく、共に教わり合って成長するかけがえのない関係であり、新人看護師が一人で抱え込まずにすぐに相談できるような身近な存在でありたいと思っています。



## 実地指導者 看護師

現在臨床経験8年目になります。臨床経験5年目の頃から実地指導者を務めています。私は、学生の頃、病院という慣れない環境の中で実習を進めていくことが本当に不安でした。そんな中でも印象に残る実地指導者は、学生にも患者さんにも他のスタッフにも、とにかく優しい看護師さんでした。私は学生の頃に出会った、その優しい看護師さんを今でもお手本にしています。同じ職業の先輩看護師として、夢を持った学生さんの、看護師になるためのお手伝いだけでなく、学生から社会人となる1人の人間としての成長の場を、一緒に経験できる存在が実地指導者だと思っています。

看護部教育体系図



「患者と共に健康を考えて看護を提供する」ためには、継続的な意思決定の支援をしていかなければなりません。人間は社会の中で生活する尊厳ある存在であり、つねに成長・発達を続け、自らの責任において意思決定し、自己実現を目指しています。

看護とはQ.O.L.の向上を目指し、その人らしさを支えることです。そのため、危機的な状況など、対象のあらゆる状況に応じた看護の実践が求められます。知識に裏付けられた正確で安全な、個性のある看護が継続的に実践できることが、患者さんの安全を守り、信頼に応えることとなります。看護師一人ひとりが責任をもって対象にケアを提供するために必要なケアマネジメントができることが大切です。そして、経験を経て看護職を統括し、組織として目的を達成する看護サービスのマネジメントができるようになることを望んでいます。

看護は一人ではできません。チームリーダーとして、チームに課せられた目標を達成するために、チームメンバーの能力を高めることが求められます。仕事がしやすいように気を配り、仕組みをつくり、コミュニケーションを図っていけるようにチームマネジメントを行うこと。そしていずれは、組織マネジメントに携わっていきましょう。

# Think of Challenge

充実したサポート体制が、看護師の成長につながる。



国立病院機構は、全ての職員が安心して快適な暮らしが送れるように福利厚生や充実したサポート体制を整えています。看護師宿舎の整備や出産後の子育て支援、希望する地域や看護分野がある病院へ転勤できる病院間異動など、あなたの仕事と生活を支えます。

## 私が利用した制度

育児休業	育児時間に関する制度	院内保育所
子どもが3才になるまで、育児休業の取得が可能です。	育児のため、小学校就学の始期に達するまでの期間、「育児時間」(1日につき2時間以内)などの制度があります。もちろん、給与・賞与は勤務時間に応じて支給され、共済組合も継続可能です。	施設に保育所があり、延長保育ができます。
<b>ほかにも充実した制度がたくさんあります</b>		
<b>休暇制度</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・4週8休(年間108日)・祝日(年間20日)</li> <li>・年次休暇(年20日)※採用1年目は、年15日</li> <li>・産前休暇(6週)・産後休暇(8週)</li> <li>・結婚休暇(5日)・リフレッシュ休暇(3日)・病気休暇</li> <li>・子の看護休暇・その他</li> </ul>	
<b>病院間異動システム</b>	キャリアアップ、人生設計等に配慮し、全国140病院のネットワークで異動も可能です。	
<b>勤務形態</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・7:1看護体制(病棟により異なる)</li> <li>・三交替制勤務</li> <li>・二交替制勤務</li> </ul>	
<b>宿舎</b>	看護師宿舎を整備しています。	

## 副看護師長

サポート体制の整っている東京医療センターでは、多くの女性看護師が「産前・産後休暇」や「育児休業」を利用し、育児と仕事を両立しています。また、働きながら育児をしている現在は、「育児時間制度」を利用し、とても助けられています。

職場復帰の際は、不安を感じることもあるでしょう。そんなときは、「産後復帰フォローアップ研修」に参加してみることをお勧めします。先輩ママさんや、ワークライフバランス委員が親身に相談に乗ってくれるため、多くの心配を解消できます。制度が充実しているだけでなく、制度を利用しやすいきめ細やかな配慮がなされている点も、当院の特徴だと思います。

## より専門的に、質の高い看護を提供するために

東京医療センターでは、専門領域に特化した看護師が活躍しています。自身のさまざまな可能性を追求し、良質な看護を提供するエキスパートを目指しています。

### 感染症看護 感染管理認定看護師



院内感染チームの中心的役割を担い、感染の早期発見と対応、現状把握、職員教育、相談等の活動を行っています。

### 皮膚・排泄ケア看護 皮膚・排泄ケア認定看護師



創傷・ストーマ・失禁の3領域が専門。スキンケアの専門知識を活用し、予防・治療において質の高い看護を提供できるよう、教育・指導・相談等の活動を行っています。

### 「外科基本領域」 特定行為研修修了者



臨床推論を用いた的確な患者状態の把握、手順書にもとづいた迅速な対応、後輩育成を行っています。

### 認知症看護 認知症看護認定看護師



患者さんが安心して入院生活を送れるように、患者さんの想いに寄り添ったケアを提案し、せん妄や行動心理症状(BPSD)の予防・緩和に努めています。

### 妊娠・出産サポート 助産師外来



妊婦さん、褥婦さん一人ひとりの地域での生活を踏まえて、小児科医師・ソーシャルワーカーなど多職種と連携しながら支援しています。

### 診療看護

## JNP (Japanese Nurse practitioner)



医師の包括的な指示のもと、一定範囲内の診断や処置を行います。診療と看護の能力を併せ持ち、患者さんを総合的にフォローしています。

他にも多くのチームが活躍しています

# Q&A

皆さんからよくご質問いただく内容をまとめました。  
分からないことがあれば、遠慮なくお問い合わせください。

## Q 選考方法について

- A**
- ◎試験
    - ・試験内容  
面接試験及び小論文(800字程度)
    - ・試験会場  
当院
  - \*詳細はホームページをご確認ください。



## Q 宿舎について

- A**
- ◎リース型ワンルームマンションタイプ  
55,000円~67,000円  
(27,000円の住宅手当あり)
  - ◎ワンルーム看護師宿舎  
8,100円(光熱費別)
  - ◎共同タイプ(個室)  
15,000円(光熱費別)

## Q 診療看護師について

**A** クリティカル領域で活躍する看護師を育成している東京医療保健大学大学院、高度実践看護コース(2年間)を卒業した看護師が診療看護師として勤務しています。当院の救命救急センターや外科、脳神経外科、手術室、総合内科領域で勤務しています。臨床経験5年以上で意欲のある看護師を大学院に推薦しています。

## Q 専門・認定看護師について

- A** 主に下記の領域で活躍しています。
- ◎専門看護師
    - ・がん看護
    - ・家族看護
  - ◎認定看護師
    - ・感染管理
    - ・がん放射線療法看護
    - ・皮膚・排泄ケア
    - ・糖尿病看護
    - ・がん化学療法看護
    - ・乳がん看護
    - ・がん性疼痛看護
    - ・緩和ケア
    - ・救急看護
    - ・集中ケア
    - ・摂食嚥下障がい看護
    - ・認知症看護
    - ・慢性心不全看護
    - ・小児救急看護

## Q インターンシップについて

- A**
- ◎部署を訪問し、現場を体験できます。
  - 申込み用紙に希望部署名を記載しメールにてお申込みください。
  - \*詳細はホームページをご確認ください。



## Q 学会について

**A** 国立病院機構には国立病院総合医学会があり、自分たちの研究成果を発表する機会になっています。

# 周辺アクセスマップ

東京医療センターの周辺は、都心近郊ながら自然が豊富で、とても住み心地のいい環境です。駒沢公園や、有名なパティシエのお店などもあり、忙しい中でもリフレッシュできる施設やお店が揃っています。周辺環境が充実していることで、プライベートも満喫できます。



**1 駒沢公園**  
1964年の東京オリンピックの会場となった駒沢オリンピック公園総合運動場。緑も多く、気分転換の場として最適です。



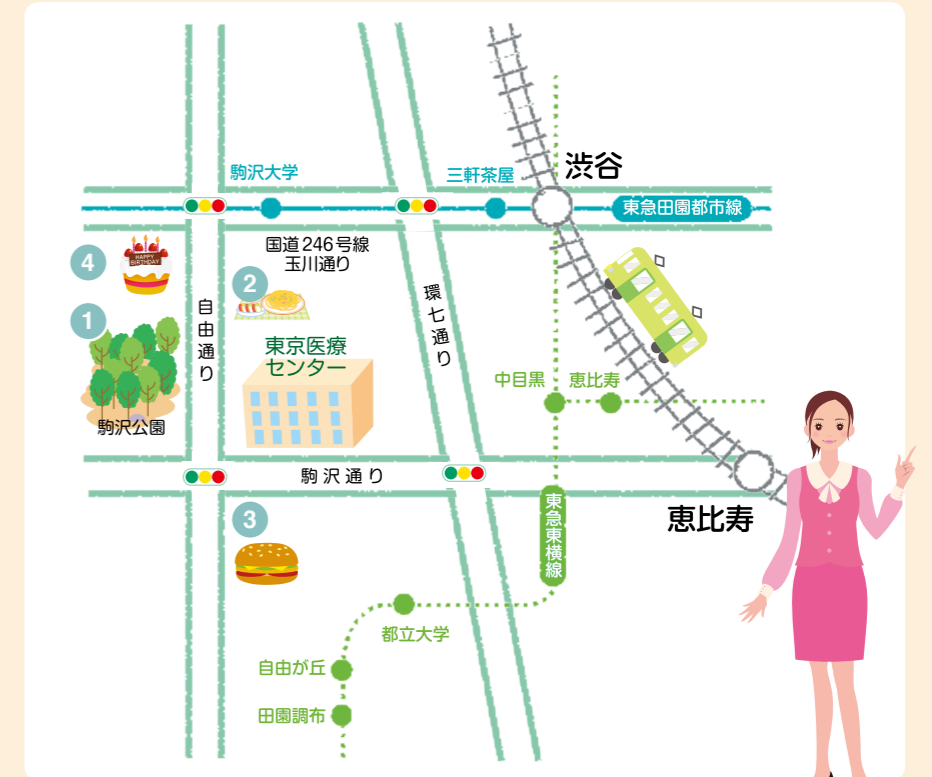
**2 Piccolo Bosco KOMAZAWA**  
本格的なイタリア料理を、気軽に楽しめるお店。「素材の厳選と丁寧な調理」がシェフのこだわり。ランチメニューも充実していて、職員の中に多数のファンがいます。



**3 AS CLASSICS DINER**  
ハンバーガーをはじめとするこだわりの料理を提供するハンバーガーショップ。デリバリーもあり、職員愛用のお店です。



**4 PÂTISSERIE NAOKI**  
ひとつひとつの素材にこだわり、丁寧に手作りされた洋菓子のお店。職員のバースデーなど、大切な日には欠かせません。



## ●東京医療センターまでのバス経路

